

2025年度（2026年3月期）
第3四半期

決算説明資料

2026年2月13日

保土谷化学工業株式会社

証券コード：4112（東証プライム）

3Q

FY2025



1. 2025年度 第3四半期 決算概要（連結）
2. 各セグメントの主要製品
セグメント別 業績推移・動向
3. 参考
「売上高」「営業利益」「償却前営業利益」



1.

2025年度 第3四半期 決算概要（連結）

2.

各セグメントの主要製品
セグメント別 業績推移・動向

3.

参考
「売上高」「営業利益」「償却前営業利益」

2025年度 第3四半期 決算概要（連結）

<2025年4月1日～2025年12月31日>

連結経営成績 (金額単位：百万円)	2024年度 第3四半期 連結累計期間 利益率(%)		2025年度 第3四半期 連結累計期間 利益率(%)		前期比 増減		2025年度 業績予想 <通期> 2025/11/11	進捗率 (%)
	増減額	増減率(%)						
売 上 高	37,239	-	34,451	-	▲2,788	▲7.5	47,000	73.3
営 業 利 益	4,584	12.3	2,426	7.0	▲ 2,157	▲47.1	3,500	69.3
経 常 利 益	4,682	12.6	3,062	8.9	▲1,620	▲34.6	3,500	87.5
親会社株主に帰属する 四 半 期 純 利 益	2,883	7.7	1,991	5.8	▲891	▲30.9	2,000	99.6

	2024年度 第3四半期	2025年度 第3四半期	為替レート (期中平均)	2024年度 第3四半期	2025年度 第3四半期
1 株当たり 四半期純利益	181.48 円 錢	125.27 円 錢	USD / JPY KRW / JPY	153.07 0.1110	149.31 0.1061

注) 当社は、2025年4月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。
1株当たり四半期純利益は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、算定しております。

2025年度 第3四半期連結累計期間において、
特に機能性色素セグメントにおける有機EL材料の販売が減少したこと等により、
前年同期比2,788百万円減（7.5%減）の34,451百万円になりました。

(単位：百万円)

37,239

販売増
+706

有機EL、特殊化学品、アグロ

樹脂材料、建材 他

色素材料 他

売上高

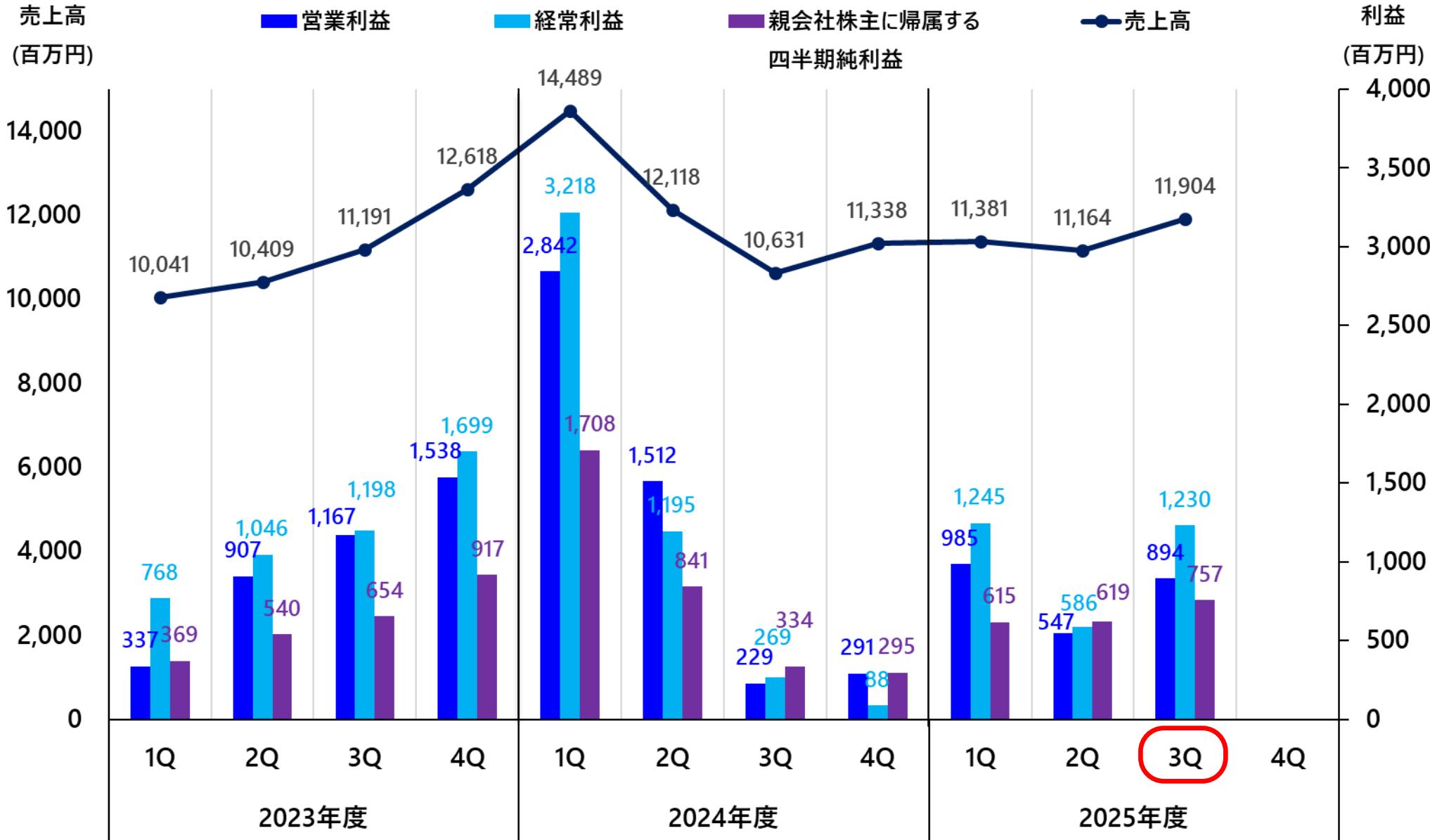
前期比
▲2,788

34,451

販売減
▲2,880
為替差
▲614

売上高

2024年度
第3四半期2025年度
第3四半期



連結貸借対照表 (百万円)	前連結会計年度 (2025年3月31日)	2025年度 第3四半期 連結会計期間 (2025年12月31日)	前期比 増減
総 資 産 (現金及び預金)	79,858 (10,774)	87,480 (11,662)	+ 7,621 (+ 887)
純 資 産 (株主資本) (自己資本)	58,530 (40,737) (48,601)	63,667 (42,254) (52,446)	+ 5,137 (+ 1,516) (+ 3,844)
自己資本比率	60.9%	60.0%	▲0.9%pt
有利子負債	8,501	9,459	+ 957
連結キャッシュフロー (百万円)	2024年度 第3四半期 連結累計期間	2025年度 第3四半期 連結累計期間	前期比 增減
営業活動によるCF (税金等調整前四半期純利益) (減価償却費)	4,687 (4,757) (2,169)	5,139 (3,068) (2,516)	+ 452 (▲1,688) (+ 346)
投資活動によるCF (定期預金の預入/払戻による増減) (固定資産の取得による支出)	▲5,542 (▲1,187) (▲4,380)	▲3,502 (1,198) (▲4,531)	+ 2,039 (+ 2,386) (▲150)
財務活動によるCF	▲1,188	9	+ 1,197
現金及び現金同等物の 四半期末残高	8,504	9,490	+ 986



1.

2025年度 第3四半期 決算概要（連結）

2.

各セグメントの主要製品 セグメント別 業績推移・動向

3.

参考 「売上高」「営業利益」「償却前営業利益」

機能性色素

- ・発光材料、輸送材料、表面保護材料
- ・バイオ材料（オリゴ核酸合成）
- ・コピートナー用材料
- ・カラーフィルター用染料
- ・半導体用材料（レジスト材料）



- ・アルミ着色用染料
- ・文具用染料
- ・カラートリートメント用染料
- ・天然色素（食用・工業用）



機能性樹脂

- ・ウレタン原料（PTG、BIO-PTG、PTG-SOFTENA等）
- ・ホスゲン誘導体（医薬・樹脂・電子材料用中間体）
- ・接着剤
- ・剥離剤
- ・土木・建築用材料（ウレタン系）
- ・防水・止水工事



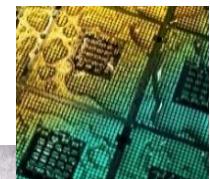
機能化学品事業

建築材料事業

基礎化学品

パーオキサイド事業

- ・過酸化水素
- ・過炭酸ナトリウム
- ・過酢酸（除菌用、食添用）
- ・工業薬品



アグロ

農業事業

- ・除草剤
- ・殺虫剤
- ・殺菌剤
- ・農業資材（酸素供給剤）



物流関連

物流関連事業

- ・倉庫業（危険物/一般品）
横浜営業所、郡山営業所
南陽営業所
- ・貨物利用運送取扱業
- ・ISOタンクコンテナ保管事業

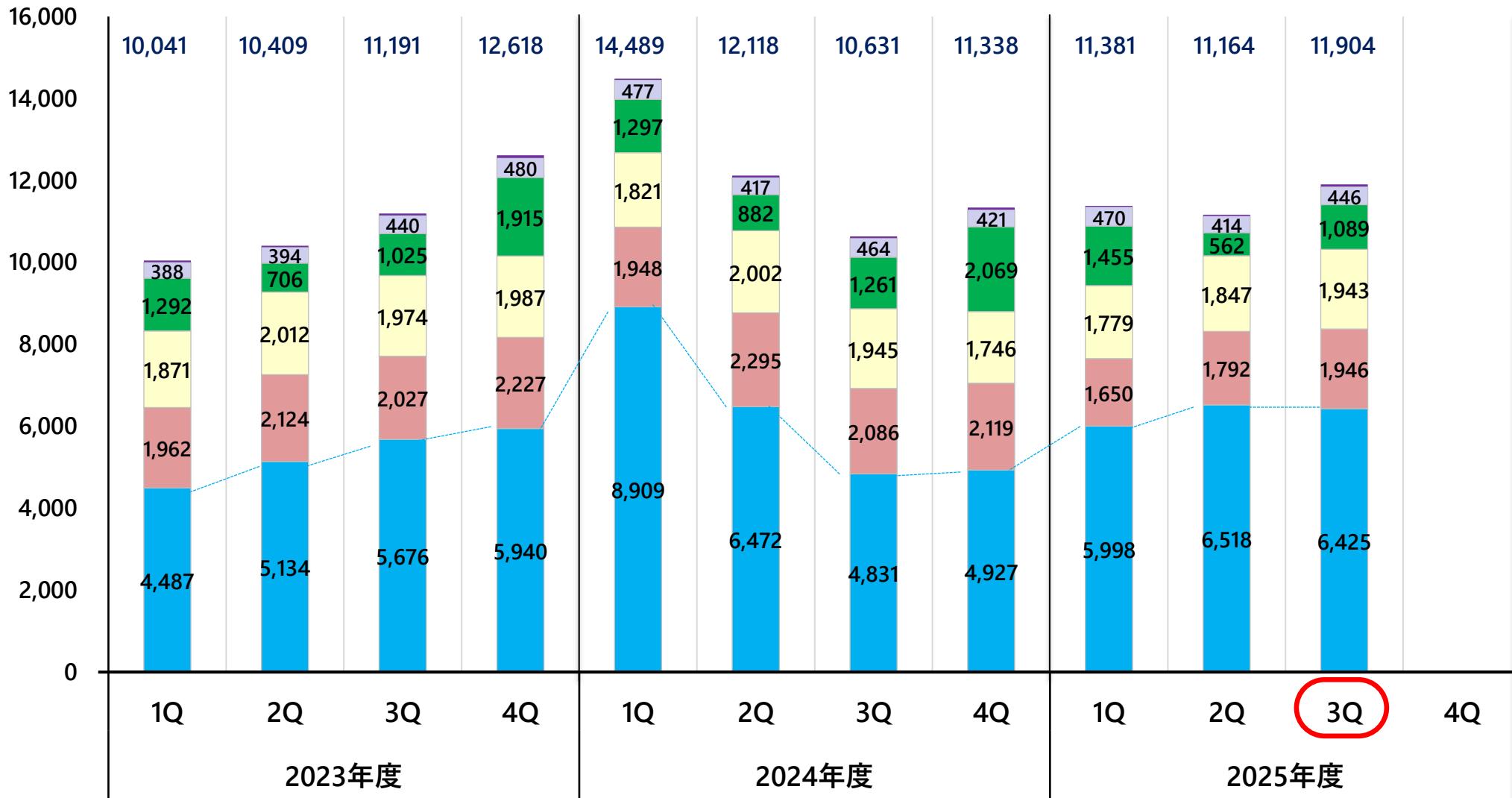


セグメント別 売上高（百万円）	2023年度 第3四半期累計	2024年度 第3四半期累計	2025年度 第3四半期累計	前期比 増減
機能性色素	15,298	20,213	18,941	▲ 1,271
機能性樹脂	6,113	6,331	5,389	▲ 941
基礎化学品	5,859	5,769	5,570	▲ 199
アグロサイエンス	3,024	3,441	3,107	▲ 334
物流関連	1,223	1,359	1,331	▲ 27
その他	122	125	110	▲ 14
合 計	31,642	37,239	34,451	▲ 2,788

セグメント別 営業利益（百万円）	2023年度 第3四半期累計	2024年度 第3四半期累計	2025年度 第3四半期累計	前期比 増減
機能性色素	2,011	4,001	2,458	▲ 1,542
機能性樹脂	21	4	▲ 383	▲ 388
基礎化学品	150	261	190	▲ 70
アグロサイエンス	43	56	▲ 122	▲ 179
物流関連	181	256	258	+ 2
その他	3	2	24	+ 21
合 計	2,412	4,584	2,426	▲ 2,157

(百万円)

■ 機能性色素 ■ 機能性樹脂 ■ 基礎化学品 ■ アグロサイエンス ■ 物流 ■ その他



(百万円)

3,500

3,000

2,500

2,000

1,500

1,000

500

0

▲ 500

337

907

1,167

1,538

2,842

1,512

229

291

985

547

894

■ 機能性色素 ■ 機能性樹脂 ■ 基礎化学品 ■ アグロサイエンス ■ 物流 ■ その他

66 90 83
250 16
47 16
130 57
108 76
208 56
965 1185
116 116
43 47
74 5
65 17
1Q 2Q 3Q 4Q 1Q 2Q 3Q 4Q 1Q 2Q 3Q 4Q

90
83
22
26

82
22
26

83
35
25

84
125
127

71
789

103
141

915
99
175

1Q

2Q

3Q

4Q

1Q

2Q

3Q

4Q

1Q

2Q

3Q

4Q

2023年度

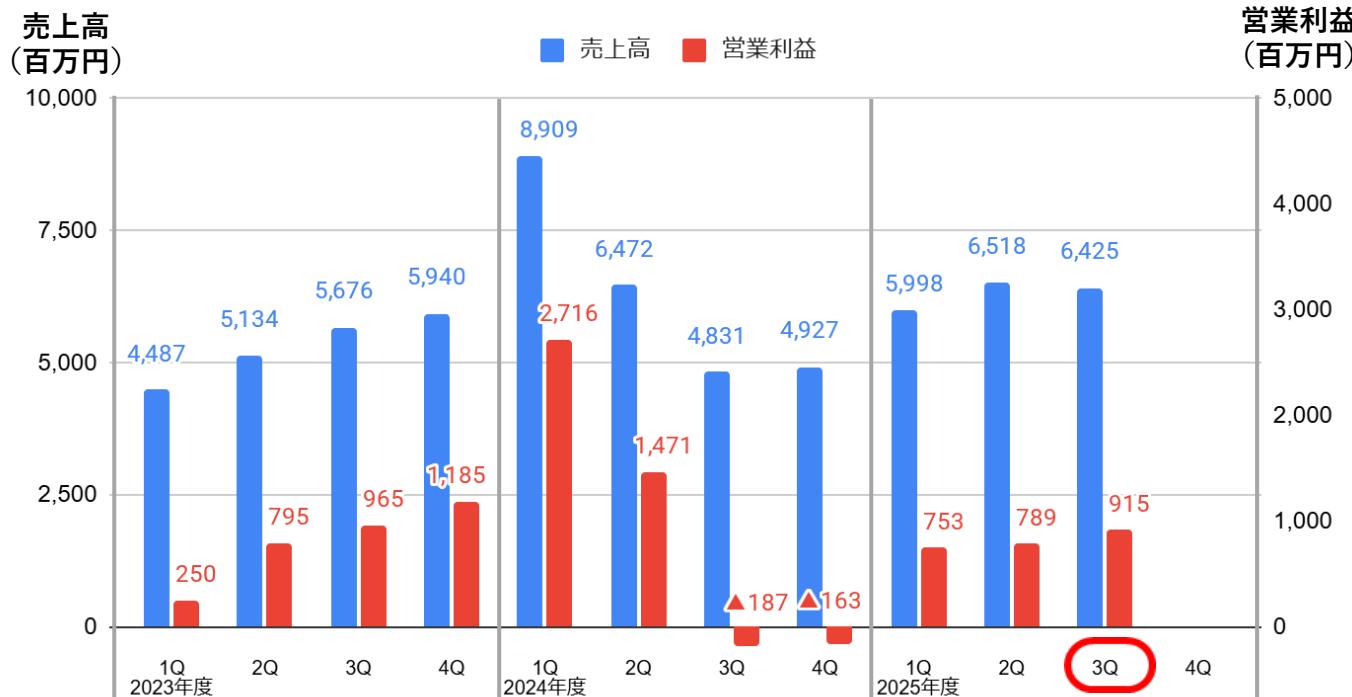
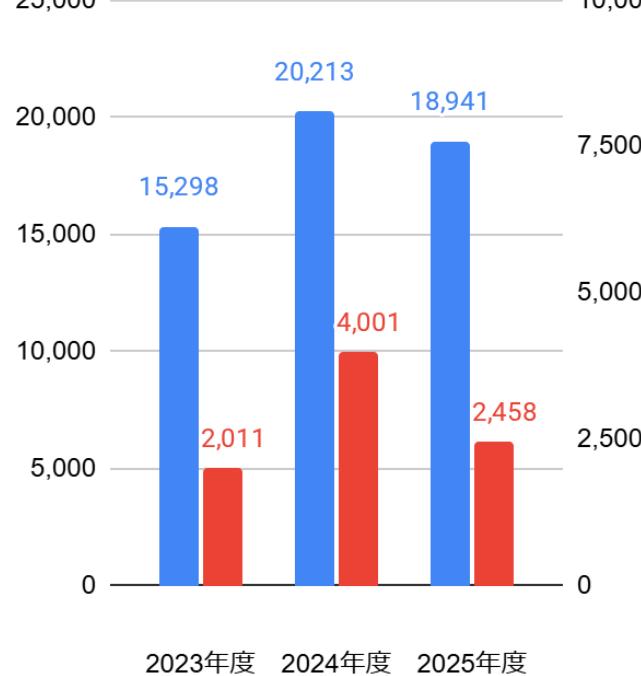
2024年度

2025年度

第3四半期（累計）

百万円

■ 売上高 ■ 営業利益



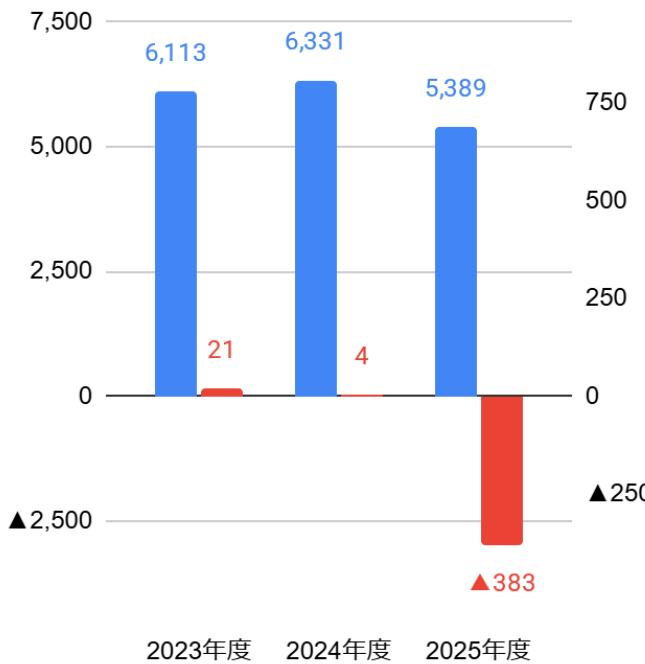
各事業の動向

- 【色素材料事業】は、アルミ着色用染料等の需要増加により、大幅な増収となりました。
- 【イメージング材料事業】は、プリンター向け材料の需要減少により、大幅な減収となりました。
- 【有機EL材料事業】は、前年同期においてスマートフォン向けに加えタブレット端末向けでの需要が集中したため、前年同期比では大幅な減収となりました。
- 以上の結果、当セグメントの売上高は、前年同期比1,271百万円減（6.3%減）の18,941百万円となりました。

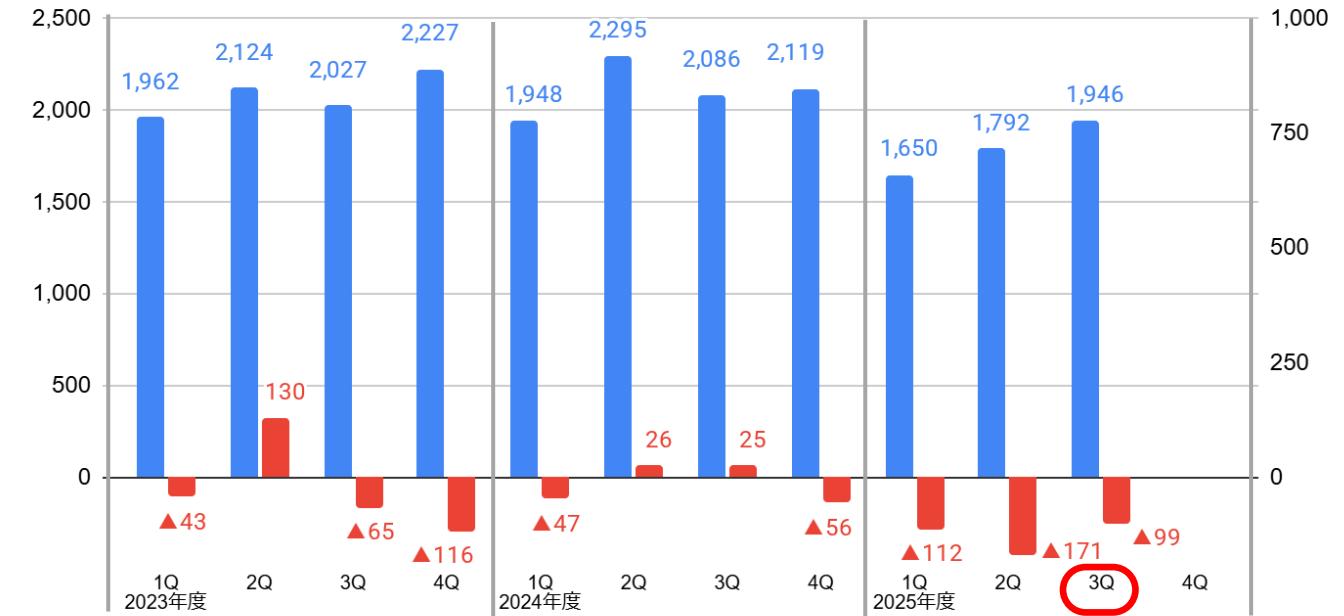
第3四半期（累計）

百万円

■ 売上高 ■ 営業利益

売上高
(百万円)

■ 売上高 ■ 営業利益



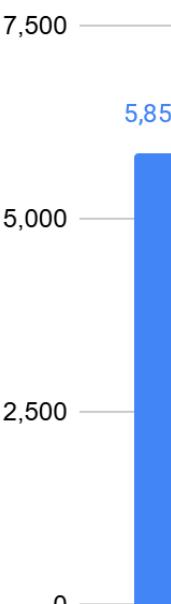
各事業の動向

- 【樹脂材料事業】は、新製品の需要増加等があったものの、ウレタン材料で市況低迷の影響が続いており、大幅な減収となりました。
- 【特殊化学品事業】は、剥離材向け及び医薬向けにおいて、販売先での在庫調整等により、大幅な減収となりました。
- 【建築材料事業】は、ウレタン防水工事の受注減少等により、減収となりました。
- 以上の結果、当セグメントの売上高は、前年同期比941百万円減（14.9%減）の5,389百万円となりました。

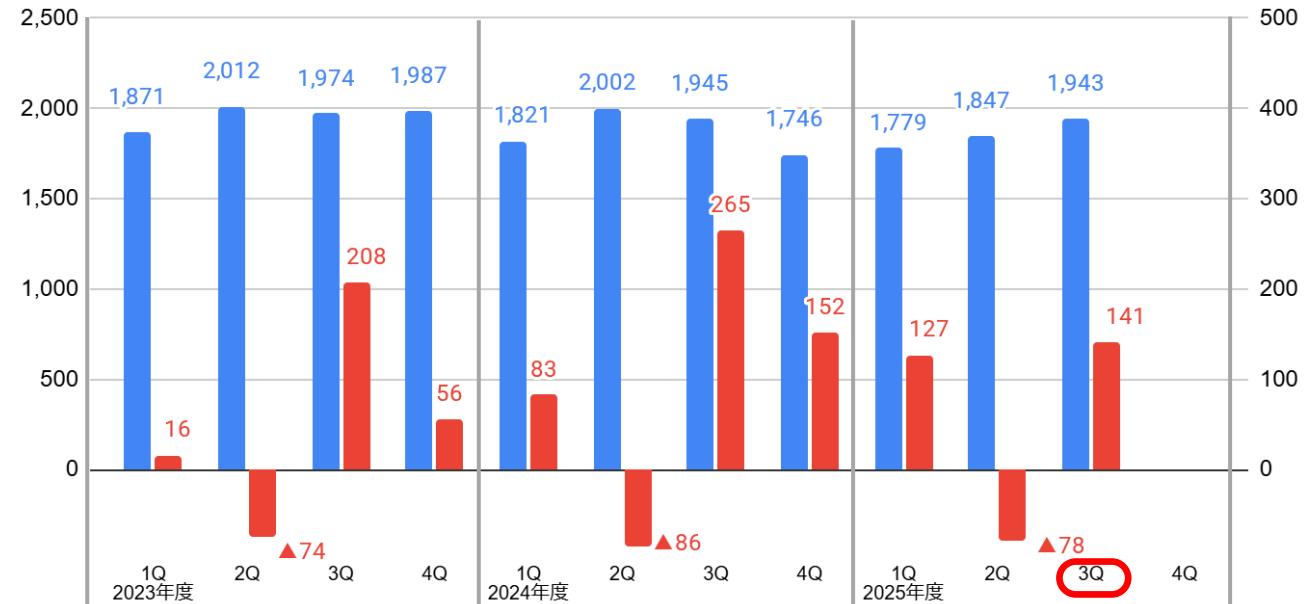
第3四半期（累計）

百万円

■ 売上高 ■ 営業利益

売上高
(百万円)

■ 売上高 ■ 営業利益

営業利益
(百万円)

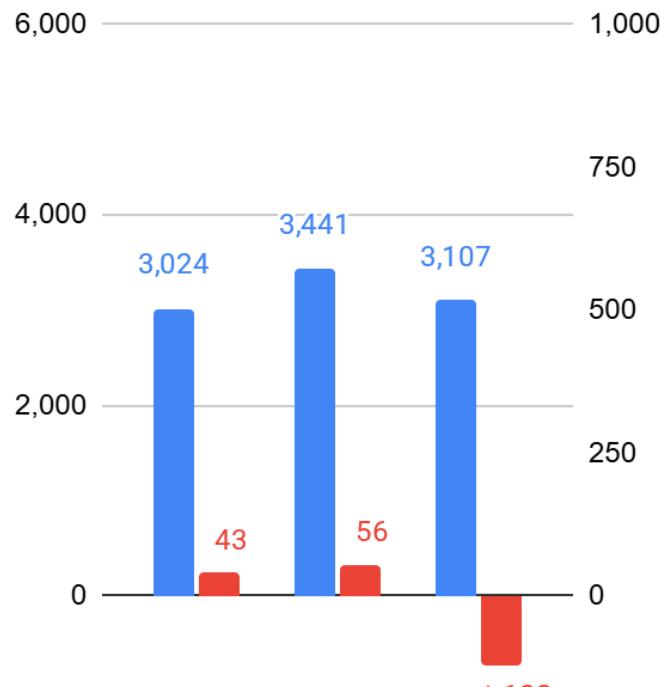
各事業の動向

- 【過酸化水素】は、第1四半期に主要顧客で民事再生手続きが発生した影響により、紙パルプ向けの販売が減少したものの、半導体向けの需要増加により、前年同期並みとなりました。
- 以上の結果、当セグメントの売上高は、前年同期比199百万円減（3.4%減）の5,570百万円となりました。

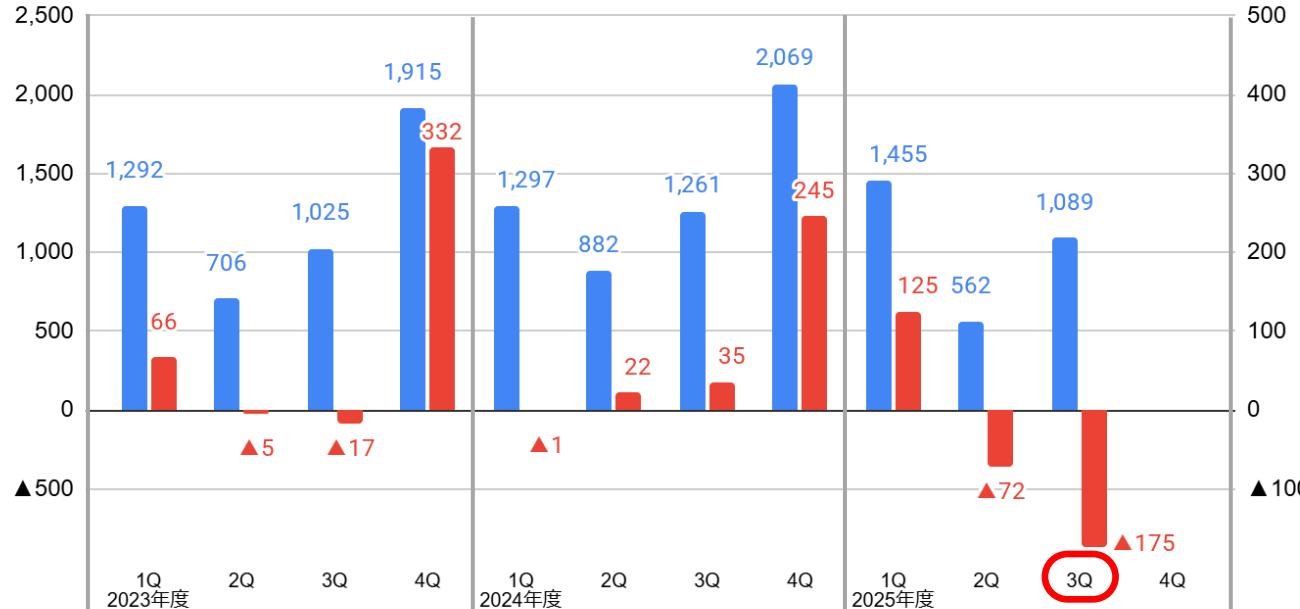
第3四半期（累計）

百万円

■ 売上高 ■ 営業利益

売上高
(百万円)

■ 売上高 ■ 営業利益



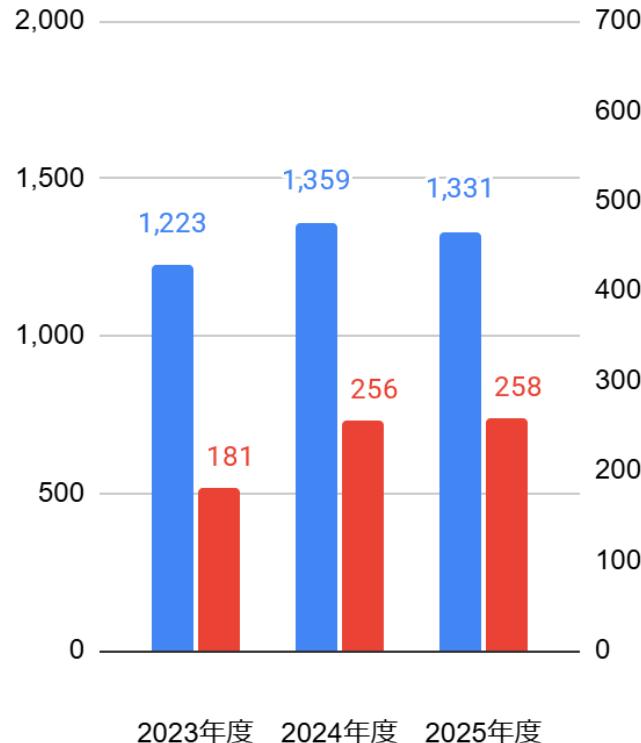
各事業の動向

- 【除草剤】は、ゴルフ場向けや家庭園芸向けで販売先での在庫調整の影響により、減収となりました。
- 以上の結果、当セグメントの売上高は、前年同期比334百万円減（9.7%減）の3,107百万円となりました。

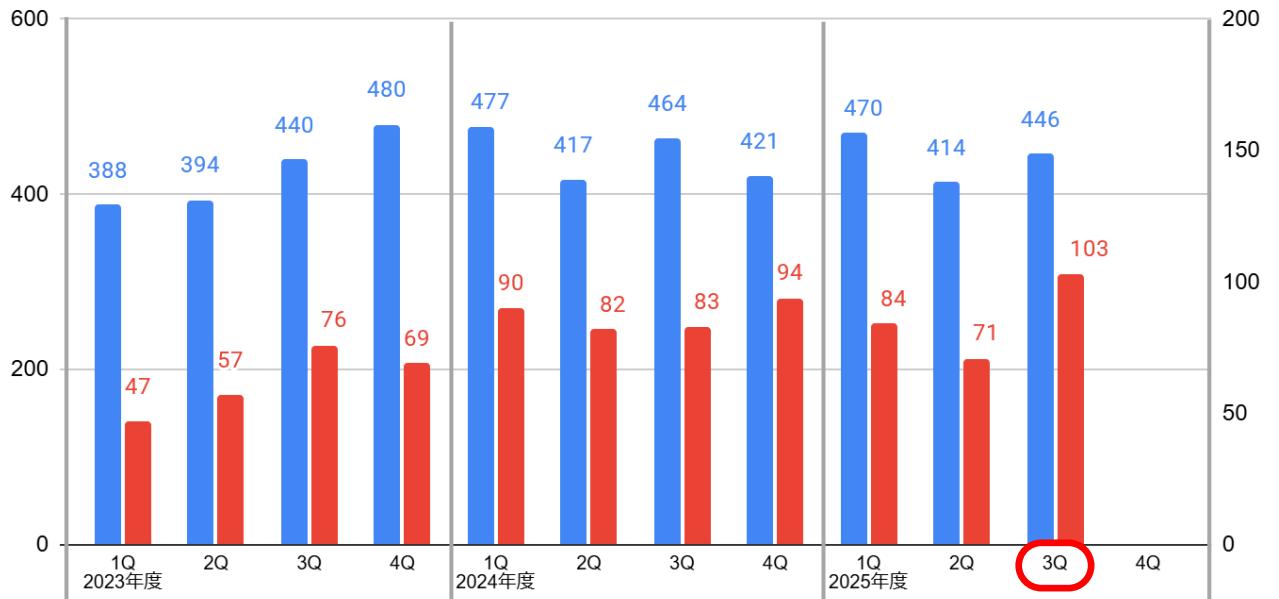
第3四半期（累計）

百万円

■ 売上高 ■ 営業利益

売上高
(百万円)

■ 売上高 ■ 営業利益



各事業の動向

- 輸出入向けの荷動きが鈍かったものの、前年同期並みとなりました。
- 以上の結果、当セグメントの売上高は、前年同期比27百万円減（2.1%減）の1,331百万円となりました。



1.

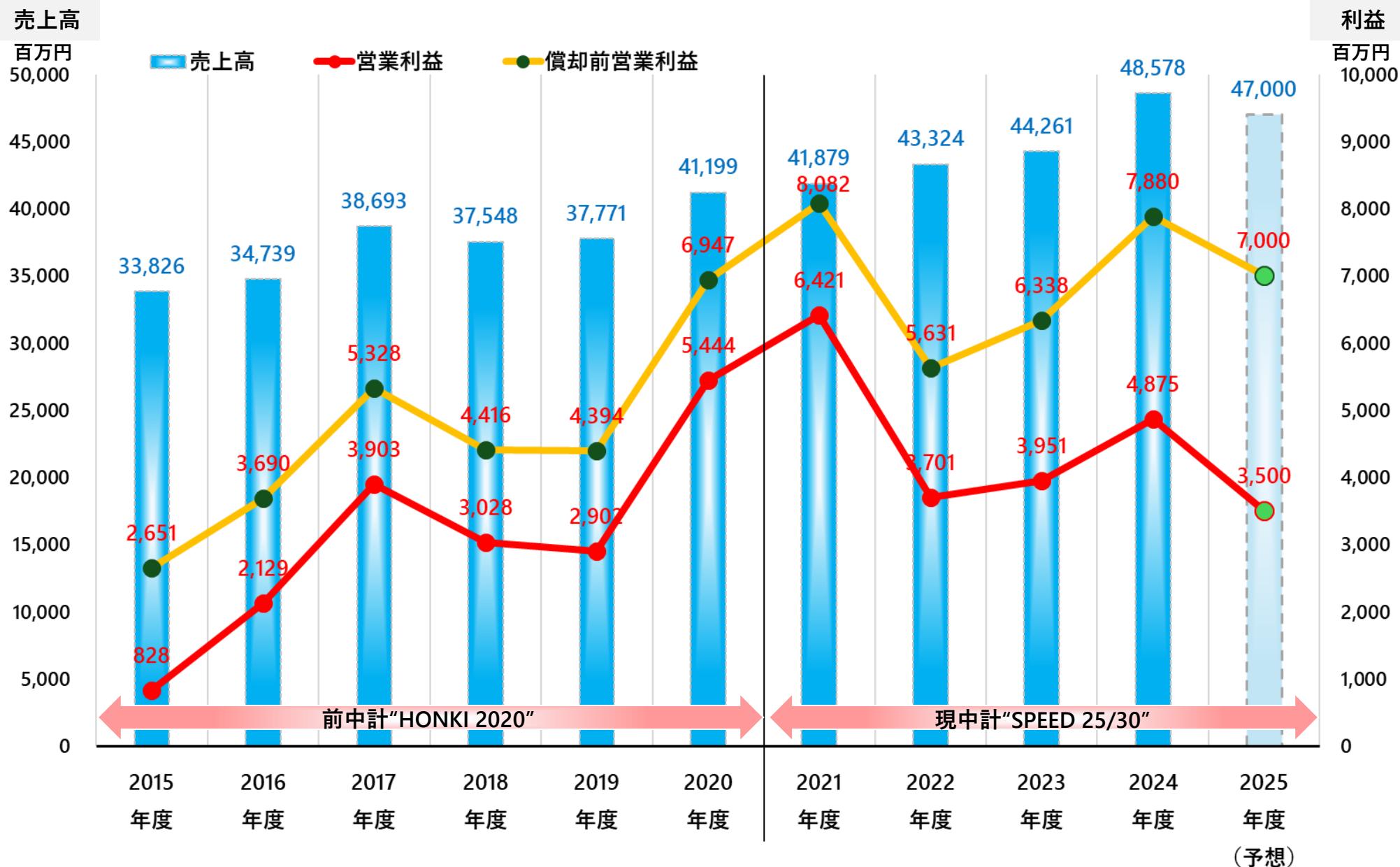
2025年度 第3四半期 決算概要（連結）

2.

各セグメントの主要製品
セグメント別 業績推移・動向

3.

参考
「売上高」「営業利益」「償却前営業利益」





保土谷化学



化学で夢のお手伝い
Your Dream is Our Business

≪注意事項≫

本資料に記載されている将来に関する記述は、
本資料発表日現在において入手可能な情報
に基づき作成したものであり、実際の業績・配当
は今後様々な要因により予想数値とは異なる
結果となる可能性があります。



【お問合わせ先】

保土谷化学工業株式会社
経営企画部

03-6852-0327

www.hodogaya.co.jp